

北米への配送料 最大 76%オフを実現 越境 EC サービス「Buyee」が新配送サービスを導入

～アメリカでの+90.4%の流通拡大を受けて、日本企業の流通拡大を目指す～

BEENOS 株式会社(東証一部:3328、以下 BEENOS)は、BEENOS の完全子会社が運営する越境 EC の代理購入サービス「Buyee(バイイー)」にて、2021 年 2 月よりアメリカ、カナダ、メキシコ向けの新配送サービスを独自に導入いたしました。今回のサービス導入により、国際配送料金は従来と比較して平均で約 59%(*1)、最大で約 76%安く(*2)なりました。

モノ・人・情報を「日本から海外へ」、「海外から日本へ」と双方向に繋ぐグローバルなビジネス展開を強みとする BEENOS グループは、当サービスの追加によりさらに安価な配送料金を実現しております。これにより、アメリカ、カナダ、メキシコのお客様へのさらなるサービスの向上と、コロナ禍での日本企業の北米での越境 EC の流通拡大を目指します。



Buyee 新配送サービス導入
 北米への配送料
最大 76% OFF
 ～アメリカでの+90.4%の需要拡大を受けて、日本企業の流通拡大を目指す～

●越境 EC サービス「Buyee」にて、アメリカでの流通が+ 90.4%に拡大

Buyee の 2021 年第一四半期の流通総額は前年同期比+49.7%(*3)で過去最高を継続更新しております。中国や ASEAN 諸国など多くの国からの受注が伸びる中、特にアメリカでの流通は前年同期比+ 90.4%(*4)、ユニークユーザー数も+ 90.8%(*5)と大幅に拡大いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により停止を余儀なくされる国際配送サービスがある中、越境 EC において 12 年以上の実績がある BEENOS グループは独自のリレーションを活かして、他社に先駆けて物流手段を確保し、巨大マーケット・アメリカからの需要の取り込みに成功しております。また、今回の需要拡大における物流量の増加により、当該新配送サービスにおいて国際配送料を抑えることができ、平均で約 59%(*1)、最大で約 76%安い(*2)配送料金を実現できました。今後さらなる流通の伸びが見込まれる今、日本企業のアメリカ、カナダ、メキシコへの越境 EC での流通をさらに押し上げるべく新国際配送料金での提供を開始し、お客様にさらに安心・便利にご利用いただけるサービスを目指してまいります。

●アメリカで人気のホビー関連商品、メインの購買層は 20 代の若者

新型コロナウイルスにより世界的にステイホームが求められる中、日本のコンテンツに接する時間が増え、特にアニメやゲームなどホビー関連アイテムの需要が高まっています。アメリカの主な購買層は、日本のカルチャーやファッションを好む 20 代の若者です。特に、コミックやアニメグッズ、特撮系グッズが売れており、日本のストリートファッションやスニーカーのニーズも高いです。越境 EC で買い物する際に参考にするのは、動画サイトや各種 SNS で、コミュニティ内で情報交換をするという新しい購買傾向が特徴です。

BEENOS グループは越境 EC のリーディングカンパニーとして、2008 年に海外転送サービス「転送コム」事業を開始し、テクノロジーの力で日本から海外、海外から日本を双方向に結ぶグローバルプラットフォーム構築を掲げ、あらゆる人・企業とグローバル市場を繋ぎ、新しい常識や可能性の提供を目指しています。今回の新料金導入により、巨大マーケットであるアメリカ含めた北米での日本企業の流通を拡大し、コロナ禍でインバウンド需要が蒸発してしまった日本経済の復興に貢献できるよう努めます。

(※1)従来料金と比べた新料金の割引率の平均値。0.5 kg～10 kgの間で算出

(※2)従来料金と比べた新料金の割引率の最大値。0.5 kg～10 kgの間で算出し、4 kgの料金が該当

(※3)2021 年第一四半期(2020 年 10 月 1 日～12 月 31 日)の Buyee における流通総額の前年同期比

(※4)2021 年第一四半期(2020 年 10 月 1 日～12 月 31 日)の Buyee におけるアメリカからの注文 および 落札金額の前年同期比

(※5)2021 年第一四半期(2020 年 10 月 1 日～12 月 31 日)の Buyee におけるアメリカのユニークユーザー数の前年同期比

●Buyee のアメリカ、カナダ、メキシコへの新配送料金と従来料金の比較

重量 (kg)	Buyeeの 新配送料金	Buyeeの 従来料金	従来料金からの 割引率
0.5	2,181	3,439	37%
1	2,597	3,974	35%
1.5	2,956	4,482	34%
2	3,322	4,990	33%
2.5	3,696	5,525	33%
3	4,356	6,061	28%
3.5	4,175	6,596	37%
4	4,725	19,489	76%
4.5	5,273	20,024	74%
5	5,822	20,206	71%
5.5	5,462	20,741	74%
6	5,595	21,277	74%
6.5	5,728	21,916	74%
7	5,860	22,269	74%
7.5	5,994	22,908	74%
8	6,126	23,261	74%
8.5	6,259	23,900	74%
9	6,391	24,253	74%
9.5	8,163	24,892	67%
10	8,328	25,245	67%

平均 約 59%オフ
最大 約 76%オフ
を実現

(※)2021 年 2 月現在、BEENOS 調べ。実重量計算時の金額を記載。従来料金に関しては 2021 年 2 月 17 日までの料金を記載

【BEENOS グループの概要】

BEENOS グループは、モノ・人・情報を「日本から海外へ」、「海外から日本へ」と双方向に繋ぐグローバルなビジネス展開を強みとしており、グローバル EC サービスの運営や、インバウンド需要を見込んだ日本独自のコンテンツ商材の企画・開発、そして世界 11 カ国 80 社以上の企業への出資を行っております。

越境 EC 関連サービス「転送コム (<https://www.tenso.com/>) 」と「Buyee (<https://buyee.jp/>) 」においては、両サービスあわせて 2,500 以上 (2020 年 9 月現在) の国内 EC サイトの海外販売をサポートしており、配送対象は 118 ヶ国/地域に上ります。国境を越えた商取引の障壁となる「言語」「決済」「物流」の問題を解消することに加え、海外発送オペレーションやグローバルなカスタマーサポートなど独自のノウハウを培ってまいりました。12 年以上の越境 EC 購買データベースの構築や機械学習など、テクノロジーを活用して海外のお客さまに便利で分かりやすく、安心してご利用いただけるサービスづくりに努めております。配送手段、決済手段が多様であることや、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど高いサービスレベルを海外のお客さまに評価いただき、会員数は 250 万人以上 (2020 年 9 月末時点) となりました。

【BEENOS 株式会社の概要】

社名 : BEENOS 株式会社

代表者 : 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太

本店所在地 : 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号

設立年月 : 1999 年 11 月

以上